



プロジェクトの背景・内容

市が管理する道路や橋梁は数多くあり、中でも車両の交互通行が難しい狭い道路がその大半を占め、歩行者の通行や緊急車両の進入等に支障をきたしています。この状況を改善するために、主要幹線道路の整備や歩行者空間の確保に伴う道路拡幅、橋梁の長寿命化等の安全対策を実施し、「**誰もが安心安全に利用できる道路環境**」の構築に努めております。

◆道路拡幅事業



◆通学路の合同点検



◆歩行者専用橋の設置



(設置前)



(設置後)

【寄附金の使途】（目標額：424,400千円）

- 道路の新設・拡幅事業
- 交通安全施設の充実
- 長寿命化・維持管理事業

【企業の皆様へ】事業担当者からのメッセージ

道路や橋梁は、生活するうえで必要不可欠な社会基盤であり、職員一同、道路を利用する方々の安全性の確保や利便性の向上を心掛け業務に勤しんでおります。

しかし、プロジェクトの課題にもありますとおり、維持管理（長寿命化）や道路整備（拡幅、新設、交通安全）を市だけで進めていくには進捗に限りがあり、企業の皆様のご協力が是非とも必要であります。

企業のみなさまには、「市管理道路の安全対策プロジェクト」に掲げる各事業にご賛同いただき、ご支援いただけますようお願いいたします。